

太陽光発電システム
平成23年度

J-PEC補助金スケジュール

必着

申し込み期間

平成23年4月12日(火)

～ 23年12月22日(木)

総額349億円の補助金予算により、17万件程度の補助件数を想定

※補助金申込額が予算の範囲を超えた場合は、その前日(J-PECの定める休日を除く)をもって申請受付を停止とする

電力受給開始期限
(工事後、連系完了まで)

既築:原則4ヶ月以内

新築:原則7ヶ月以内 または
平成24年1月31日(火)

いずれか
早い日まで

建売用:原則4ヶ月以内 または
平成24年1月31日(火)

交付申請書(完了報告書)
提出期限

完了日 (電力受給開始日)
から2ヶ月以内 または
平成24年2月14日(火)

いずれか
早い日まで

なぜ、太陽光発電の導入タイミングは 今がチャンスなのか？



J-PECホームページより

停電時にも自立運転機能
で電気を使用することが
できます。※最大1.5KWまで

今年度は

設置システム
1kWあたり

4.8万円が
支給されます!

※来年度は、補助金額が下がる見込みです。

※太陽光発電設置補助金申請の為にポイント



- ①太陽光発電設置者＝電力契約者様ですか？
- ②建物の所有者様全員の承諾が得られますか？
- ③申請には実印が必要です。(印鑑登録証明書も必要です。)
- ④余剰電力で売れた電気代の振込口座をご用意下さい。

※申請×切直前は、申込みが殺到する恐れがありますので
早めの申請をお奨めします。

太陽光パネルの納期を考慮しても
今年度中のご契約、申請手続きを
お奨めします。

国の追加補助金申請 申込み締め切り日

平成23年12月22日

国の補助金を受けての工事後は

既築：原則4ヶ月
新築：原則7ヶ月
建売用：原則4ヶ月

までに電力受給を開始する必要あり

工事完了（実績報告書）提出期限

完了日から2ヶ月以内

今は、補助金が入り、なおかつ余剰電力を高く(42円/1kwh)売れるチャンスです。



余剰電力の買取単価に関して

2011年度に新たに契約申し込みがなされた場合に、
買取単価42円が適用されます。

また、買取単価は、太陽光発電システム価格の低減状況を踏まえて、年度ごとに低減される方向で、毎年度、国の審議会で検討されることになっています。

●買取単価と買取期間のイメージ

【例】住宅用で太陽光発電設備（単独）の容量が10kW未満の場合

